

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として 2. 社会/実践を通して 3. 知識を大事に 4. コミュニケーションを通して 5. 生徒・教員が共に <オーナーシップ/一人称> <PBL 型/アクション> <自ら得る知識/高める関心> <自分/他者のやりとり> <共に探究する関係性>	
AI の学習目標	
現場で学び、社会的課題への当事者意識を育む 1. 「平和」に関わる様々な社会的課題について、自分の見解を自分の言葉で述べるようになる。 2. 「戦争」と「エネルギー問題」という世界が抱える社会的課題を自分事として捉えようとする姿勢を養う。 3. 社会的課題を解決するアクションを起こすことができる。	

授業日	4/12 (火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
学習目標	① 探究型授業のねらい、授業の目標、評価方法など、授業の概観を理解する。 ② 平和について学ぶ方法を知る。		
時間 授業内容	1 コマ目 授業のねらい、目標、身につけてほしい力、評価の方法の説明。 2 コマ目 「エマオの途上」の聖書箇所から平和について学ぶ方法を知る。 ・ 忍耐力をもつ。・ 自分のスケールに当てはめて分かってほしい。神のスケールで考える。 ・ 歴史を振り返る。・ 特別な場所か探すのではなく、日常の中に探す。・ 謙った姿勢で学ぶ。		
評価方法	400 字×2 の小論文形式文章を提出させ評価する。 シート 1 要約 今日の授業はどのような学びでしたか。先生の話、友人の話をまとめて下さい。 シート 2 今日、得た学び。 今日の授業を通して、学んだこと、考えさせられたこと、決意したことを書いて下さい。安易な結論は必要ありません。「ますます分からなくなった。」という内容でも構いません。		
宿題指示	400 字×2 の小論文形式文章を次週授業までに提出する。		